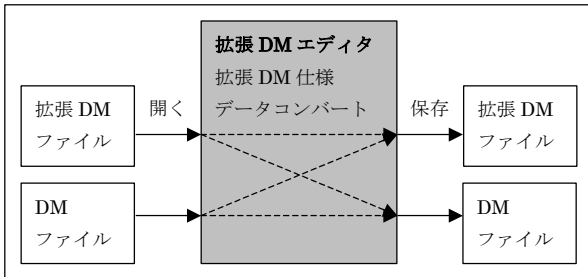


拡張DMエディタ

拡張DMエディタは拡張DMデータファイルの変換・検査・修正ソフトウェアです

(1) 拡張DMファイル専用のソフトウェア

「作業規程の準則」の「公共測量標準図式 数値地形図データファイル」は、準則が出るまでは「拡張DM」と呼ばれていました。(以下、「拡張DM」とします)
 拡張DMエディタは拡張DMデータファイルを直接リードし、拡張DMデータファイルを直接出力します。ソフトウェア内部では、拡張DMの仕様と同じ形式でデータを管理しています。インポート・エクスポートによる他のデータ形式への変換と異なるので、拡張DMが持っている情報を生かしたインターフェース、操作やチェックが可能です。

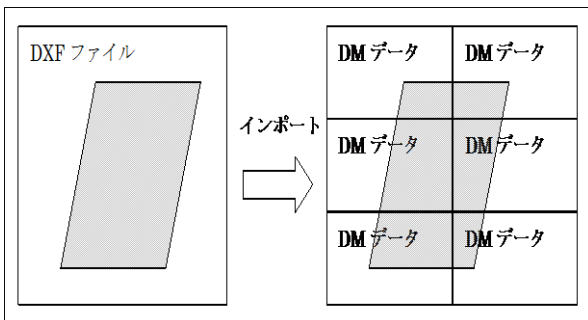


データ	注記	要素	座標値
レコードタイプ E2線			
分類コード 2101			
(名称)農橋道路(街区線)			
地域分類			
情報分類 0			
要素識別番号 11			
階層レベル 2			
図形区分 非区分			
実データ区分 三次元座標レコード			
精度区分 36			
注記区分 0			
転位区分 0			
階層区分 0 階層しない			
取得年月 204			
更新の取得年月			
消去年月			

データ	注記	要素	座標値
データ			
DM			
extend.dm			
点			
線			
注記			
境界線			
図郭線			
TIN			
地図から作成			
表示色(水平)			
表示色(斜め)			
表示色(垂直)			
輝度			
表示スタイル			
シェーディング			
オフセット			

(2) DXFのインポートとエクスポート

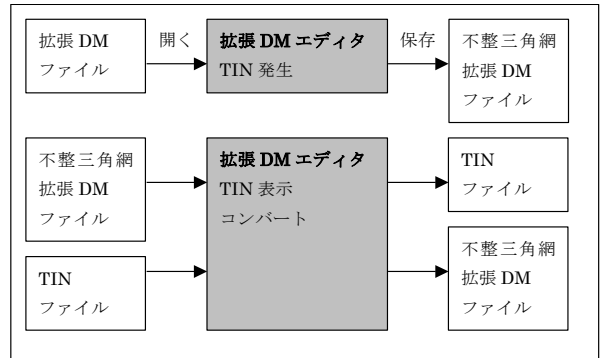
DXFファイルのインポートとエクスポートを標準で搭載しています。DXFをインポートする際に、地図情報レベルに対応した複数の図郭に分割できます。



(3) 不整三角網

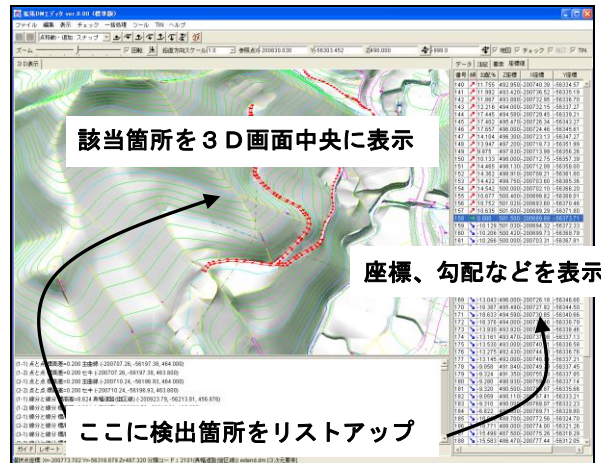
拡張DMファイルからTINを発生し、不整三角網の拡張DMファイルが作成できます。また、DXFなど他のフォーマットのTINファイルから不整三角網のDMファ

イル作成、他のフォーマットへの変換も可能です。



(4) チェックとリストアップ

多種多様なチェックとリストアップ機能を持っています。リストアップされた項目を選択すれば、該当箇所を画面中央に表示し、状況が3Dで確認できます。



(5) 3Dによる確認

確認したい地物をダブルクリックすれば、それを中心に滑らかに回転やズームできるなど、見たい地物に注目できる表示操作になっています。重なった要素を識別するため、選択されている要素を一時的にZ値を変えて表示するなど3D表示でなければ不可能な確認方法も提供しています。複数の拡張DMデータを同一ウィンドウに隣接して表示するので、接合の確認も容易です。

64bitと32bitのWindows 7 Vista XPに対応しています。試用版がホームページからダウンロードできます。

2015/04/09

有限会社ジオ・コーチ・システムズ
 〒730-0802 広島市中区本川町3丁目1番5号
 ポートインク05号室
 TEL/FAX 082-208-0539

E-mail info@geocoach.co.jp
 URL <http://www.geocoach.co.jp/>